

雨模様の日が続いております。この雨を「卯の花腐し（うのはなくだし）」と言います。「毎日のように降り続くこの雨で、卯の花が萎れてしまうのではないかしら」という意味の季語です。どこか奥ゆかしさを感じますね。その後は数日晴れて、やがて本格的な雨の季節（梅雨）に入っていきます。

さて、今週から先生方による相互授業参観が始まりました。

黒板を見る真剣な眼差し、工夫してまとめたノート、ボールペンで描く繊細なイラスト、8の字縄跳びでの団結力、友達と協力して導き出した解……皆さんの、生き生きと学ぶ姿を間近に見て、嬉しく思っております。「さすが西山生！！」と思うことがしばしばです。

唐突ですが、令和に生きる我々に必要な力は「問い」を立てる力なのではないかと思っています。「どうして？」「なぜ？」と素朴な疑問を抱いていた子供の頃、好奇心の塊だった子供の頃を思い出し、いろいろなことに関心を持って、しなやかな思考を取り戻したいなと思っております。



印泥の粘り卯の花腐しかな 幸恵

